



Title	阪大法学 72巻 5号 既刊目次/奥付
Author(s)	
Citation	阪大法学. 2023, 72(5)
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/90012">https://hdl.handle.net/11094/90012</a>
rights	
Note	

***Osaka University Knowledge Archive : OUKA***

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

既 刊 目 次

第七二卷 第三・四号(通卷第三三九・三四〇号)

巻頭の辞	瀧口 剛
国葬と法治主義	松本 和彦
わが国の法状況の整理	高橋 明男
米国意匠法における機能性	茶園 成樹
ケルゼン「理論」とイエッシュ「理論」的方法論的位置関係と布置	
法律による行政原理をめぐって	高田 篤
ドイツにおける環境団体訴訟の動向分析	大久保規子
二〇一七年改革の評価	松本 和彦
法源としての憲法判例の意義と射程	松田 岳士
捜査法の解釈方法	長谷川佳彦
最近の刑訴法学における主観法・客観法論争について	
ドイツ行政裁判所法の仮命令制度に関する考察・補論	竹中 浩
仮処分制度との比較	
帝政末期ロシアにおける保守的言論の展開	
露仏接近とユダヤ人政策をめぐる立場の相違を 手掛かりとして	
契約清算における契約対価もしくは期待利益の意味	平田 健治
役員提供型契約に関するアメリカ法の議論の示唆	山下 典孝
台湾における租税法律主義と税法の解釈	邱 怡凱
憲法法庭III(二〇二二)年憲判字第55號判決を素材として	
企業会計の前期損益修正と法人税法の公正処理基準との 関係に係る一考察	前田 謙二
企業会計基準第二四号の法人税法への影響の評価も含めて	
財産評価基本通達と租税回避	吉田 正毅
最高裁令和四年四月一九日判決を題材として	
谷口勢津夫教授 略歴・主要著作目録	

